

“ELLE DECO LOVES ART”

×

R ROOTOTE™

ARTISTS COLLABORATION

創刊15周年を迎えた「エル・デコ日本版」の協力により
『ROOTOTEがあればそこがギャラリーに。』をテーマに
1年間にわたるアートプロジェクトが始動します。

紺泉 Izumi KON

×



第3回はアーティスト『紺 泉(こん いずみ)』から作品を提供頂きました。



「やぶ枯らし」と「真珠のネックレス」の文様。
これは紺さんのペインティング作品
「やぶ枯らし紋 隠れネックレス」をトートにしたものです。

ブドウ科の植物「ヤブカラシ/ヤブガラシ」はその名のように
藪を枯らしてしまうほど繁茂することからこの名がつけました。

紺さんは毎日通る道沿いにみるみるうちに生い茂ったつる草
「やぶ枯らし」を発見しその生命力ある植物を2006年より
描き始めました。

紺さんの繊細なタッチ、カーブを描くモチーフの組み合わせでやさしい気持ちになれる
ROOTOTEができました。

紺泉 Izumi KON

東京藝術大学在学中から作品を発表し、対象の表面を繊細に描く日本画風の表現で注目を集める。
東京都現代美術館の展示では、広大な空間に小型の作品を配置することで
ものの存在を際立たせ、日本の洗練された美意識へと向かわれる回路を切り開く。
近年は装飾文様と絵画を往来するようなpattern worksや原美術館での架空の庭師による
作庭というインスタレーションを展開し、表現の新たな可能性を探っている。

「やぶ枯らし紋 隠れネックレス」

www.rootote.com

“ELLE DECO LOVES ART”

×

R ROOTOTE™

ARTISTS COLLABORATION

創刊15周年を迎えた「エル・デコ日本版」の協力により
『ROOTOTEがあればそこがギャラリーに。』をテーマに
1年間にわたるアートプロジェクトが始動します。

紺泉 Izumi KON

×



第3回はアーティスト『紺 泉(こん いずみ)』から作品を提供頂きました。



「やぶ枯らし」と「真珠のネックレス」の文様。
これは紺さんのペインティング作品
「やぶ枯らし紋 隠れネックレス」をトートにしたものです。

ブドウ科の植物「ヤブカラシ/ヤブガラシ」はその名のように
藪を枯らしてしまうほど繁茂することからこの名がつけました。

紺さんは毎日通る道沿いにみるみるうちに生い茂ったつる草
「やぶ枯らし」を発見しその生命力ある植物を2006年より
描き始めました。

紺さんの繊細なタッチ、カーブを描くモチーフの組み合わせでやさしい気持ちになれる
ROOTOTEができました。

紺泉 Izumi KON

東京藝術大学在学中から作品を発表し、対象の表面を繊細に描く日本画風の表現で注目を集める。
東京都現代美術館の展示では、広大な空間に小型の作品を配置することで
ものの存在を際立たせ、日本の洗練された美意識へと向かわれる回路を切り開く。
近年は装飾文様と絵画を往来するようなpattern worksや原美術館での架空の庭師による
作庭というインスタレーションを展開し、表現の新たな可能性を探っている。

「やぶ枯らし紋 隠れネックレス」

www.rootote.com